

授業科目	精神看護学 対象論	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
		◎	2年次前期	1	講義	15時間
到達目標	1. ライフサイクルの各段階におけるこころの成長・発達に伴うこころの健康について理解する。 2. こころの健康に影響を与える危機を理解し、適切な危機介入を学ぶ。 3. 現代の社会生活がこころの健康に影響する要因を理解できる。 4. 精神の対象を理解する。 5. 災害時の地域における精神保健医療活動について理解する。 6. 患者を取り巻く家族のこころが身体に及ぼす影響を知り、家族への支援の必要性を理解する。					講師
						専任教員
授業計画						
1回	こころの発達					
2回	ライフサイクルにおけるこころの成長・発達課題					
3回	危機とは					
4回	精神看護の対象 災害時の地域における精神保健医療活動					
5回	現代社会におけるこころの健康 グループワーク					
6回	患者を取り巻く家族と心身に及ぼす影響					
7回	現代社会におけるこころの健康 発表					
8回	まとめ					
評価方法	修了試験 選択肢問題又は論述問題による筆記試験（100%）					
教科書	系統看護学講座 別巻 精神保健福祉 精神看護学Ⅰ 精神保健学 ニューヴェルヒロカワ 精神看護学Ⅱ 精神臨床看護学 ニューヴェルヒロカワ 国民衛生の動向 厚生統計協会					
参考書	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。					